

平成25年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名： 高校教育指導課

担当名： 教育指導担当

内線： 7392

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B27	多言語コミュニケーション能力強化事業			一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	国際理解教育推進費	
事業期間	平成25年度～平成28年度	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律			戦略項目	06	時代に応え未来を拓く人材育成	
					分野施策	020101	確かな学力と自立する力の育成		
1	事業の概要 21世紀の世界でリーダーシップを発揮できるグローバル人材を育成するためには、英語学習や英語圏との交流だけに偏ることなく、アジアを初めとするさまざまな国の言語を学び、交流を深めていく必要がある。 語学学習・国際交流の補助指動員として、東京外国語大学等に在籍する世界各国からの留学生を県立高校に招くほか、非英語圏の国々との交流事業を実施する。 (1) 英語圏以外の国との交流事業 7,707千円 (2) 東京外語大学等との連携事業 6,895千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 英語圏以外の国との交流事業 7,957千円 (ア) 非英語圏姉妹州省(中国・山西省)との高校生交流(派遣1回、受入1回) (イ) アジア新興国講演会事業(10校) イ 東京外国語大学等との連携事業(18校) 15,300千円 海外からの留学生(大学生・大学院生)を中国語、フランス語など、英語以外の科目を設置する県立高校に授業補助員・国際交流アシスタントとして派遣 (2) 事業計画 多言語教育を推進するために英語圏以外の国との交流を深める等、多言語によるコミュニケーション能力を強化する取組を進める。 (3) 事業効果 ア 第2外国語習得による新たな学習モチベーションと学力向上 イ 語学の多様性を通して異文化を学び、世界で通用する高い教養をもつ人材の育成 (4) 県民・民間活力、マンパワー、他団体との連携状況 東京外国語大学等と連携 (5) 補正予算の概要 ア 英語圏以外の国との交流事業：山西省への県立高校生派遣が中止になったことによる減額 イ 東京外国語大学等との連携事業：多言語支援員の活動実績が見込みを下回ることによる減額					
2	事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3	地方財政措置の状況 なし								
4	事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円								
財 源 内 訳									
予算額		繰入金						一般財源	補正後の 予算額
決定額	14,602	3,520					11,082	8,655	
現計額	23,257	3,520					19,737		